

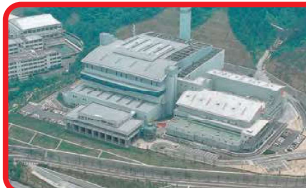
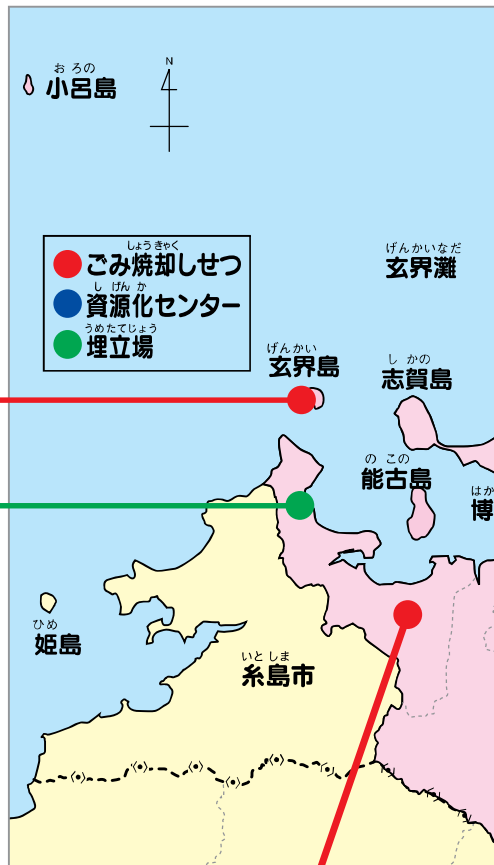
3 福岡市のごみ処理しせつ



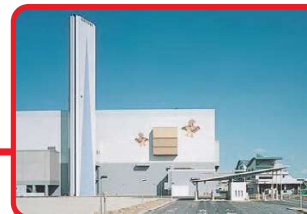
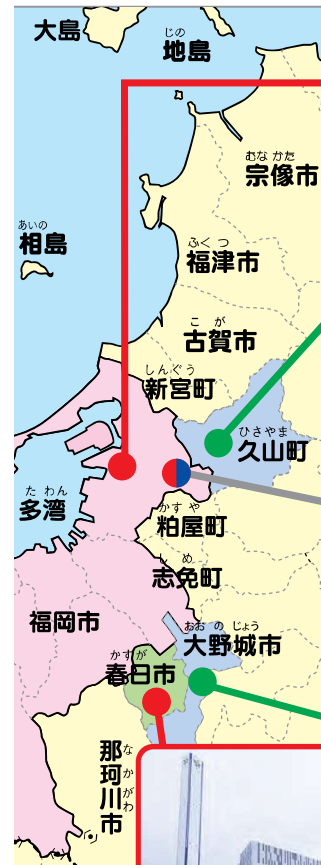
福岡市だけで
こんなにたくさんの
しり
処理しせつが
あるんだね。



しり
ごみ処理しせつ



クリーンパーク・西部
【福岡市西区大字拾六町】
西部工場 (平成4年3月完成)
1日に処理できるごみの量……………750 t/日



クリーンパーク・臨海
【福岡市東区箱崎ふ頭】
臨海工場 (平成13年3月完成)
1日に処理できるごみの量……………900 t/日



東部(伏谷)埋立場
【糟屋郡久山町山田】
(昭和63年4月埋め立て開始)
広さ……………64万㎡(小学校39校分)



クリーンパーク・東部
【福岡市東区蒲田】
1 東部工場
(平成17年7月完成 (株)福岡クリーンエナジー建設運営)
1日に処理できるごみの量……………900 t/日
2 東部資源化センター (昭和61年9月完成)
1日に処理できるごみの量……………175 t/日

どうして福岡市の
しり
ごみ処理しせつが、
福岡市以外のところにも
あるのかな？



★福岡市のごみ処理施設がどんな位置にあるか地図をもとに気付かせてください。また、福岡市に隣接した春日市や大野城市、久山町にも処理施設があることから、周りの市や町と協力してごみ処理が行われていることにも気付かせてください。(P19解説欄参照)



●ごみ処理施設の建設条件…広い土地が必要なこと、ごみを効率よく運搬できることなどの理由から市の周辺部に建設されています。
●工事建設費…西部:約244億円、クリーン・エネ・パーク南部:約170億円、臨海:約478億円、東部資源化センター:約20億円 ※能古島へはパッカー車を渡船に乗せてごみ収集に行きます。小呂島は、生ごみ処理施設で生ごみを処理しており、生ごみ以外の燃えるごみ、燃えないごみは年に数回収集に行っています。
※小学校の面積は16,552㎡で算出しています。